

平成 28 年度入学生の英語の履修方法について

※詳細は、説明を参考にしてください。

配当 年次	科 目	平成 28 年度		平成 29 年度	
		前 期	後 期		
I	英語 I A	プ レ イ ス メ ン ト テ ス ト を 受 験	プレミアムテストの結果に基づき、クラス分け (4/7 発表) 合格 不合格	履修登録上限内で空きクラスに再履修可能 合格 不合格	空きクラスを再履修
	英語 I B		プレミアムテストの結果に基づき、クラス分け (4/7 発表) 合格 不合格	履修登録上限内で空きクラスに再履修可能 合格 不合格	空きクラスを再履修
	英語 I C			プレミアムテストの結果に基づき、クラス分け (4/7 発表) 合格 不合格	前期の再履修クラスを履修
	英語 I D		プレミアムテストの結果上位 50%、クラス分け (4/7 発表) TOEIC IP テスト※1 合格 不合格	プレミアムテストの結果下位 50%、クラス分け (4/7 発表) TOEIC IP テスト※1 合格 不合格	英語 I D 再履修クラスを履修 ※2 TOEIC IP テストは、英語 II A2/B2 と同時受験可能
II	英語 II A1/B1			前年度の英語 I A 及び I B の成績に基づきクラス分け	
	英語 II A2/B2			前年度 TOEIC IP テスト結果 (※1) 【530 点以上】上級クラス (TOEIC IP 受験不要) 【450~525 点】通常クラス (TOEIC IP 受験必要) 【445 点以下】通常クラス (英語 I D 不合格者) ※2	
	英語 II A3			オリエンテーション期間中に抽選を行い、クラス決定。 ※英語 B コース選択者は履修不要。	
	英語 II A4				

平成 20～27 年度入学生の英語の履修について

※詳細は、次ページ以降の説明を参考にしてください。

配当 年次	科 目	平成 27 年度以前の履修状況	平成 28 年度
I	英語 I A/ I B	単位修得済	前年度以前の英語 I A・I B の成績に基づき、クラス分け 定員に空きのあるクラスを履修
		未修得（過去に履修したが不可）	
		未修得（一度も履修していない）	
	英語 I C	単位修得済	再履修クラス（E162C）を履修 定員に空きのあるクラスを履修
		未修得（過去に履修したが不可）	
		未修得（一度も履修していない）	
英語 I D	単位修得済	再履修クラス（E180D）を履修 前年度以前の TOEIC 受講状況及び履修状況に基づき、履修者を決定する	
	未修得（過去に履修し、TOEIC を受験したが、不可）		
	未修得（過去に履修し、TOEIC を未受験で、不可）		
	未修得（一度も履修していない）		
II	英語 II A1/B1	単位修得済	前年度以前の英語 I A・I B の成績に基づき、クラス分け 定員に空きのあるクラスを履修
		未修得（過去に履修したが不可）	
		未修得（一度も履修していない）	
	英語 II A2/B2	単位修得済	再履修クラス（E229A2/B2）を履修 前年度以前の TOEIC 受講状況及び履修状況に基づき、履修者を決定する 定員に空きのあるクラスを履修
		未修得（過去に履修し、TOEIC を受験したが、不可）	
		未修得（過去に履修し、TOEIC を未受験で、不可）	
		未修得（一度も履修していない）	
	英語 II A3/A4	単位修得済 or 英語の B コースを選択	オリエンテーション期間中に抽選を行い、クラス決定。
		未修得（過去に履修したが不可）	
未修得（一度も履修していない）			

注意——学則の一部改正にともない、平成20年度以降の入学生と平成19年度以前の入学生とでは、履修方法が異なっているので、十分に注意してください。また、平成28年度入学生より、とくに英語ⅠDおよび英語ⅡA2/B2について、いくつかの変更点がありますので注意してください。

* クラス名のうち、Eで始まる数字と記号は、英語のクラス別を表します。Eに続く1または2は履修基準年次で、それぞれ1年次、2年次配当クラスであることを表します。残りの2桁の数字がクラスを表します。その後の記号と数字は科目を表します。

* 英語クラスのうち、学生の自由選択によって決定されるものは、**英語ⅡA3クラスおよび英語ⅡA4クラスのみ**です。それ以外のクラスについては、**平成28年度入学生はプレイスメントテストにより、また平成27年度以前入学生は英語ⅠA及び英語ⅠBの成績により決定されます。**

* 平成28年度入学生より、英語ⅠDと英語ⅡA2/B2の単位を取得できるまで、TOEIC IPテストを最大3回まで受験することが想定されます。

平成28年度の英語Ⅰのクラスは、次表のとおりです。

昼間1年生

英語ⅠA (Reading : 前期)	
E101A 大島【発展】	E109A 大島【標準】
E102A Blankley【発展】	E110A 斉藤【標準】
E103A Kemp【発展】	E111A 杉村【標準】
E104A Thurman【準発展】	E112A 大池【準標準】
E105A 川内【準発展】	E113A Caluianu【準標準】
E106A Thurman【準発展】	E114A 大島【準標準】
E107A Blankley【準発展】	E115A 大池【基礎】
E108A 鈴木良【標準】	E116A Kudo【基礎】
E117A 川内(後期:再履修)	

英語ⅠB (Communication : 前期)	
E121B Holst【発展】	E129B Caluianu【標準】
E122B Kemp【発展】	E130B 中津川【標準】
E123B Munby【発展】	E131B 井上【標準】
E124B 佐々木【準発展】	E132B Brown【準標準】
E125B 小林敏【準発展】	E133B Murphy【準標準】
E126B Caluianu【準発展】	E134B Kemp【準標準】
E127B Munby【準発展】	E135B Murphy【基礎】
E128B 小林敏【標準】	E136B Kemp【基礎】

E137B 小林敏 (後期 : 再履修)

英語 IC (後期)	
E141C 川内【発展 R】	E152C Kemp【標準 C】
E142C 大島【発展 R】	E153C Kemp【標準 R】
E143C Clankie【発展 C】	E154C Murphy【標準 C】
E144C Kemp【発展 C】	E155C 大池【準標準 R】
E145C 小林敏【準発展 C】	E156C Caluianu【準標準 C】
E146C Blankley【準発展 R】	E157C 大池【準標準 R】
E147C Munby【準発展 C】	E158C Caluianu【準標準 C】
E148C Blankley【準発展 R】	E159C 山本久【基礎 R】
E149C Munby【準発展 C】	E160C 齊藤【基礎 R】
E150C 鈴木良【標準 R】	E161C 佐々木【基礎 C】
E151C Murphy【標準 C】	
E162C 川内 (前期 : 再履修)	

C : Communication

R : Reading

英語 ID (e-Learning)	
前 期	後 期
E171D 中津川	E175D 中津川
E172D 中津川	E176D 中津川
E173D 中津川	E177D 中津川
E174D 中津川	E178D 中津川
E180D 大島 (再履修)	

(1) 「英語 I」について

「英語 I」は、A、B、C、D (各 1 単位) に分かれており、外国語科目として英語を選択した場合には、それぞれから 1 クラス 1 単位ずつ、合計 4 クラス 4 単位を修得しなければなりません。平成 27 年度以前入学生は、『(2) 「英語 I」の再履修について』を参照してください。

【平成 28 年度入学生】

- ① 英語 I A は Reading クラス、英語 I B は Oral Communication クラス、英語 I C は弱点強化クラス、英語 I D は e-Learning によるセルフ・アクセス・スタディです。
- ② 「英語 I A」、「英語 I B」、「英語 I C」には、基礎から発展までの 5 つのレベルがあり、4 月 6 日 (水) のプレイスメントテストの結果に基づき、クラスを決定します。履修クラスの発表は、4 月 7 日 (木) の正午までに学内掲示等にてお知らせします。なお、履修登録は言語センターで行いますので、正しいクラスが登録されているかを確認してください。
- ③ 「英語 I D」は、言語センター LL 教室と情報処理センター実習室で学習する e-Learning によるセルフ・アクセス・スタディです。各自の学習履歴はすべてコンピュータに記録されます。「英語 I D」は、4 月 6 日のプレイスメントテストの結果に基づき、上位 50% を前期クラス、下位 50% を後期クラスに振り分けます。後期クラスになった場合は、前期期間中に本学が用意するオンラインの TOEIC 準備教材にアクセスし、弱点強化の学習

を進めておかなければいけません（必須）。詳細は担当教員が指示します。

「英語 I D」は、本学で実施される TOEIC IP テストのスコアおよび授業の平常点で評価されます。TOEIC のスコア基準は、以下の通りです。

TOEIC のスコア	
450 点未満	<ul style="list-style-type: none">・ 英語 I D の単位は認められない。・ 翌年度の前期に英語 I D と英語 II A2/B2（共に通常クラス）を同時履修し、TOEIC IP テストを受験しなくてはならない。その際の TOEIC IP テストのスコアは、両科目に適用される。
450～525 点	<ul style="list-style-type: none">・ TOEIC IP テストのスコアに加え、平常点においても所定の基準を満たした場合は、英語 I D の単位を取得する。・ 翌年度の英語 II A2/B2 は通常クラスに所属し、英語 II A2/B2 の単位取得のために TOEIC IP テストを受験する必要がある。
530 点以上	<ul style="list-style-type: none">・ TOEIC IP テストのスコアに加え、平常点においても所定の基準を満たした場合は、英語 I D の単位を取得する。・ 翌年度の英語 II A2/B2 は上級クラスに進み、この場合は英語 II A2/B2 の単位取得のために、TOEIC IP テストを受験する必要はない。・ 基準を 530 点以上としているのは、1 年次にそれだけのスコアを取得できていれば、2 年次でも英語 II A2/B2 の基準である 500 点以上を確実に取得できると思われるからである。

※平成 28 年度の TOEIC IP テストは、平成 28 年 7 月 30 日（土）、平成 29 年 1 月 28 日（土）に実施します。詳細は、後日掲示します。

④外部試験による単位認定（大学以外の教育施設等における学修の単位認定）

英語の外部試験（実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC）で一定以上の成績をおさめて申請すると、本学の英語科目の単位が認定されます。申請にあたっては「Ⅲ-4 大学以外の教育施設等における学修の単位認定」を参照の上、教務課学部教務係までお越し下さい。

（2）英語 I の再履修

【平成 28 年度入学生】

- ①「英語 I A」および「英語 I B」については、前期で単位を修得できなかった場合、履修登録の上限 40 単位を超えない範囲内で、後期開講の「E117A」と「E137B」を再履修できます。今年度中に単位を取得できなかった場合は、翌年度の前期に開講されるクラスの中から選択履修することになります。
- ②平成 28 年度入学生が「英語 I D」の単位を修得できなかった場合は、翌年度に通常クラスを再度履修します。TOEIC IP テストを 3 回受験しても単位を取得できなかった場合は、特別再履修クラスを履修することになります。

【平成 20 年～27 年度入学生】

- ① 英語 I A、I B、I C の再履修について
前年度以前の英語 I A 及び I B の成績により、言語センターがクラス分けを行い、履修登

録をします。履修の辞退、クラス変更に関しては言語センターにお尋ねください。「英語 I C」については、前期開講の「E162C」を履修してください。

② 「英語 I D」の再履修について

英語 I D の試験として、本学で実施した TOEIC IP テストを受験したものの、単位を落とした者は、前期開講の「E180D」を履修してください。TOEIC IP テストを未受験の者は、これ以外の通常クラスに所属します。なお、所属クラスの決定は、言語センターが行います。クラスの変更、履修の辞退については、言語センターまでお尋ねください。

※「英語 I D」の単位認定のためには、平成 28 年 7 月 30 日（土）、平成 29 年 1 月 28 日（土）実施の TOEIC IP テストにおいて、450 点以上取得する必要があります。

※再履修クラスにおいては、授業内のテストにより成績評価・単位認定を行います。

【平成 19 年度以前入学生】

①「英語 I A」（2 単位）を再履修する必要がある者は、「英語 I A」および「英語 I C」をそれぞれ 1 単位ずつ併せて履修してください。なお、英語 I C については、前期開講の「E162C」を履修してください。

②「英語 I B」（2 単位）を再履修する必要がある者は、「英語 I B」および「英語 I D」をそれぞれ 1 単位ずつ併せて履修してください。なお、英語 I D については、前期開講の「E180D」を履修してください。

(3)「英語Ⅱ」について

学則の一部改正にともない、平成 19 年度以前の入学生は、従来と履修方法が異なっているので注意してください。平成 20 年度入学生より、2 年次対象の「英語Ⅱ」は各 1 単位となります。
平成 28 年度の英語クラス（2 年次）は次表のとおりです。

昼間 2 年生

英語 IIA1/B1	
前期 (月 1)	後期 (月 1)
E201A1/B1 Holst【発展 C】 E202A1/B1 大島【発展 R】 E203A1/B1 Kemp【発展 C】 E204A1/B1 山本久【準発展 R】	E209A1/B1 Clankie【標準 C】 E210A1/B1 大島【標準 R】 E211A1/B1 Kemp【標準 C】 E212A1/B1 Thurman【準標準 R】
前期 (金 2)	後期 (金 2)
E205A1/B1 Farouck【準発展 C】 E206A1/B1 山本久【準発展 R】 E207A1/B1 Brown【準発展 C】 E208A1/B1 斉藤【標準 R】	E213A1/B1 Farouck【準標準 C】 E214A1/B1 山本久【準標準 R】 E215A1/B1 Clankie【基礎 C】 E216A1/B1 斉藤【基礎 R】

C : Communication

R : Reading

英語 IIA2/B2 (e-Learning)	
前期	後期
E221A2/B2 Farouck E222A2/B2 Farouck E223A2/B2 Farouck	E225A2/B2 Farouck E226A2/B2 Farouck E227A2/B2 Farouck E228A2/B2 Farouck
E229A2/B2 Holst (再履修)	E230A2/B2 大島 (再履修)

英語 IIA3	
前期 (水 1)	後期 (水 3)
E241A3 Holst【基礎】 E242A3 Murphy E243A3 佐々木 E244A3 Farouck【TOEFL】	E245A3 山本久 E246A3 鈴木良 E247A3 大島

英語 IIA4	
前期 (水 3)	後期 (水 1)
E261A4 山本久 E262A4 鈴木良 E263A4 Murphy E264A4 中津川	E265A4 井上 E266A4 中津川 E267A4 Clankie【基礎】

【共通】

外国語Ⅱは、選択する外国語のうち一方をAコース（ⅡA）として4単位、他方をBコース（ⅡB）として2単位、計6単位を修得する必要があります。誤った履修方法をする、卒業要件を満たさず、卒業が延期されますから、注意してください。

①英語ⅡAコースを選択する場合、「英語ⅡA1/B1」、「英語ⅡA2/B2」、「英語ⅡA3」および「英語ⅡA4」

から、それぞれ1クラス1単位ずつ（計4単位）及び、英語以外の外国語のⅡBコース（2単位）を修得する必要があります。

- ②英語ⅡBコースを選択した場合、「英語ⅡA1/B1」および「英語ⅡA2/B2」から、それぞれ1クラス1単位ずつ（計2単位）及び、英語以外の外国語のⅡAコース（4単位）を、それぞれ修得しなければなりません。
- ③「英語ⅡA1/B1」及び「英語ⅡA2/B2」のクラスは、前年度以前の「英語ⅠA」及び「英語ⅠB」のスコアにより決定し、言語センターで履修登録を行います。また、クラス分けの結果は、掲示で発表します。ただし、平成28年度入学生の「英語ⅡA2/B2」のクラス分けについては、⑤の「平成28年度入学生の英語ⅡA2/B2履修について」に記載の通りとなります。
「英語ⅡA3」及び「英語ⅡA4」のクラスは、抽選により決定します。履修希望をWEBから登録してください。登録場所は、『大学HP→学生生活・就職→学生への連絡事項』内となります。登録期間は、4月6日（水）～8日（金）、クラス分け結果は、4月12日（火）までに掲示等にて発表します。
- ④「英語ⅡA1/B1」、「英語ⅡA3」および「英語ⅡA4」は担当教員による対面授業です。
- ⑤「英語ⅡA2/B2」は、言語センターLL教室と情報処理センター実習室で学習するe-Learningによるセルフ・アクセス・スタディで、各自の学習履歴はすべてコンピュータに記録されます。また、「英語ⅡA2/B2」は、本学で実施されるTOEIC IPテストのスコア及び授業の平常点で評価されます。

【平成28年度入学生の英語ⅡA2/B2履修について】

前年度の英語ⅠDのTOEICのスコア	英語ⅡA2/B2	英語ⅡA2/B2でのTOEIC IPテストの受験について
530点以上	上級クラス	英語ⅡA2/B2の単位を取得するために、TOEIC IPテストを受験する必要はない。 ※受験希望者は、所定の期間内に申し出ること
450点～525点	通常クラス	英語ⅡA2/B2の単位を取得するために、TOEIC IPテストを受験し500点以上を取得しなければならない。
450点以下 ※英語ⅠDと英語ⅡA2/B2を同時履修することとなる	通常クラス	英語ⅠDと英語ⅡA2/B2の単位取得のために、TOEIC IPテストを受験しなければならない。 ※500点以上の場合、英語ⅠDと英語ⅡA2/B2の単位を取得 ※450点以上、500点未満の場合、英語ⅠDの単位を取得

※平成28年度TOEIC IPテストは、2016年7月30日（土）および、2017年1月28日（土）に実施する予定です。

【平成27年度入学生の英語ⅡA2/B2履修について】

上記に記載の通り、前年度の英語ⅠA及び英語ⅠBの成績を元に言語センターがクラス分けを行い、掲示等で結果をお知らせします。クラスの変更や履修の辞退を希望する場合は、言語センターまでお越し下さい。

※平成26年度以前入学生は、『(4)英語Ⅱの再履修』を参照ください。

(4) 英語Ⅱの再履修

◆英語ⅡA1/B1、英語ⅡA3、英語ⅡA4の再履修について

【平成20～28年度入学生】

- ①平成20年度以降入学生で、英語ⅡA1/B1、英語ⅡA3、英語ⅡA4を再履修する必要がある者は、上記③にしたがって、未修得の科目を履修してください。なお、前期に単位を修得できなかった場合、履修登録の上限40単位を超えない範囲内で、空定員のあるクラスへ後期に再度履修することができます。手続き方法は、後期開始前に掲示でお知らせします。
- ②平成19年度以前入学生で、「(旧)英語ⅡA1/ⅡB」および「(旧)英語ⅡA2」（各2単位）の単位が不足している学生は、「英語ⅡA1/ⅡB1」、「英語ⅡA2/ⅡB2」、「英語ⅡA3」および「英語ⅡA4」（1単位）の中から、それぞれ1単位を履修し、必要な単位数を満たしてください。

◆英語ⅡA2/B2の再履修について

【平成28年度入学生】

上級クラスの再履修	上級クラスを履修すること（履修登録の上限を超えない範囲で、後期もしくは翌年度以降に履修すること）
通常クラスの再履修	大学で実施するTOEIC IPテストを、英語ⅠDの受験からカウントして、最大3回まで受験する必要がある。3度目のTOEIC IPテストで、500点以上のスコアを取得できなかった学生は、翌年度以降に再履修クラスを履修すること。

【平成27年度入学生】

前期に英語ⅡA2/B2のクラスを履修し、かつ、平成28年7月30日（土）に実施するTOEIC IP試験を受験し、成績が不可だった者は、履修登録の上限を超えない範囲で後期に英語ⅡA2/B2の再履修クラスを履修できます。※TOEIC IP試験未受験者は、通常クラスを履修しなければなりません。

【平成26年度以前入学生】

前年度までに英語ⅡA2/B2を履修し、かつ、英語ⅡA2/B2の期末試験として、TOEIC IP試験を受験し、成績が不可だった者は、前期に開講する「英語E229A2/B2」クラスを履修できます。

前年度までに英語ⅡA2/B2を履修していない、もしくは英語ⅡA2/B2の期末試験として、TOEIC IP試験を受験したことがない学生は、通常クラスを履修しなければなりません。

※上記に係るクラス分けは、言語センターが前年度までのTOEICの受験状況及び英語の成績を元に行います。

（5）外部試験による単位認定（大学以外の教育施設等における学修の単位認定）

英語の外部試験（実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC）で一定以上の成績をおさめて申請すると、本学の英語科目の単位が認定されます。申請にあたっては「Ⅳ－4 大学以外の教育施設等における学修の単位認定」を参照の上、教務課学部教務係までお越し下さい。